

令和5年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）

専門科目「学校臨床心理学」（1／2）

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み、次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

- ① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題1から4：〔2頁〕

4つの問題の中から2つの問題を選んで解答すること。

配点は、1問あたり100点。2問で200点。

- ② 解答用紙の（ ）のなかに、選択した問題の番号を記入すること。
答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は、当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

令和5年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（2／2）

以下の問題1から4の中から、2つの問題を選択し、解答用紙に解答しなさい。
（各100点、計200点）

<注意> 解答用紙の（ ）のなかに、選択した問題の番号を忘れずに記入すること。

問題1.

ドイツの記述精神医学とアメリカの力動精神医学の違いについて論じ、現在の日本の臨床心理学へ両者がもたらしている影響について論じなさい。

問題2.

指導要録の大まかな変遷を踏まえながら、日本の小中学校における学習評価のあり方について論じなさい。

問題3.

適性処遇交互作用について説明しなさい。そして、適性処遇交互作用の考え方を取り入れた具体的な教育方法を一つ上げて説明し、その方法の実施上の留意点を具体的に論じなさい。

問題4.

震災時に発達障害のある子どもにみられるであろう行動の特徴とそれをどのように理解したらよいかを論じなさい。

